



市民病院の正面玄関へ入った時の感じが変わった…。最近多くの方からそういう声を聞きます。

懸案でありました院内売店の充実を図るため、本年八月に軽食コーナーを備えたコンビニエンスストアを玄関右側の旧レストランあとにオープンし、午前六時から午後十時まで年中無休で営業を開始させていただきました。おかげさまで患者さんをはじめ来院される皆さんに好評をいただいております。病院関係者一同喜んでおります。病院内の施設の整備充実については様々なご要望があります。なんとか計画的に進めていきたいと考えております。

また、もう一つの市民病院の玄関でありますホームページ。これも今年度より一部リニューアルし、より見やすく、充実したものとしていきたいと取組みを進めているところです。

このような取組みとともに現在の内視鏡室が狭小なこともあり、内視鏡機器や設備の更新も含め、今年度「消化器内視鏡センター」として整備し、検査・治療機能の充実・強化を図ってまいります。引き続き、地域の先生方のご支援とご指導をいただきながら、大津市民病院の役割と使命をはたしてまいりますのでどうぞよろしく願っています。



傍島 公男 事務局長

当院では、2005年6月から「NST」活動を開始し、入院患者様の栄養状態の改善を図っております。入院患者様は、入院時の嚥下・栄養状態により自動抽出し栄養サポートを行っています。また、自動抽出に該当しなかった患者様でも担当医からの依頼に応じてサポートを行っています。平成20年度では105名の患者様に対してサポートを行いました。「NST」活動は、病院全体を4つのフロックに分け、それぞれにサテライトチームを置き迅速な対応を心がけています。サテライトチームのメンバーのうち年間



第1回NST勉強会  
「主観的包括的評価」  
外科 加納 正人

2名程度の医師を「NST」講習会に派遣してレベルアップを図っています。また、各病棟に1名ずつの「NST」リンクナースを任期6ヶ月で配置し月2回の勉強会で栄養管理について学んでいます。すでに「NST」リンクナースは第8期となり、

公開講座のご案内

- 12月10日(木) 17:30～19:00  
「慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の栄養療法」  
講師 呼吸器科 平沼 修
- 12月24日(木) 17:30～19:00  
「褥瘡患者の栄養療法」  
講師 皮膚科 奥沢 康太郎

栄養管理の知識のある看護師が増えてきました。勉強会では、主に静脈経腸栄養学会による「TNT」(Total Nutritional Therapy)講習会のCDを教材として用いていますが、各領域の専門医によって講義を行っているため教材に含まれない最新の知識も学べて充実した内容となっています。その他、栄養士、言語療法士、歯科衛生士、薬剤師による「up-to date」な講義では、栄養食品の試食、嚥下リハビリや口腔ケアの実演なども学びます。この勉強会は先頃、公開講座制としましたので地域の医療機関の皆様に参加いただけます。今後、地域連携「NST」として医師会の先生方と連携を深めていかねばならない分野であり、レベルアップに努めてまいります。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

